

の う じ でん そ う

農時電送

H30 水稻 No.⑤

概況

今年の“梅雨前線”は、北上し北海道に大雨・災害、その後南下し西日本で豪雨と甚大な災害をもたらしました。(今週は) また北上し北海道に掛かりますので十分な警戒が必要です。

(この間) 水稻の生育は、気温上昇により遅れを取り戻しつつありますが、急激な窒素吸収と相まって葉色は異常な濃さとなっています。折から「幼穂形成期」に到達、莖数増加や草丈の急伸など大きく変化してきますので、各々生育ステージを把握した上で適時・適切な管理に努めましょう。

<生育ステージの流れと水管理の目安>



☆例示 (生育調査ほによる予想)

< 苗質・品種 >	< 幼形期 >	< 冷害危険期 >	< 出穂期 >
成苗：ななつぼし (ゆめぴりか)	7月 5日 (→10日後)	<u>7/15~7/21-24</u>	<u>7/29~8/2~</u>
中苗：ななつぼし (ゆめぴりか)	7月 8日 (→10日後)	<u>7/18~7/24-27</u>	<u>8/01~8/5~</u>
成苗：きたくりん	7月 9日 (→10日後)	<u>7/19~7/25-28</u>	<u>8/02~8/6~</u>
成苗：ふっくりんこ	7月10日 (→10日後)	<u>7/20~7/26-29</u>	<u>8/03~8/7~</u>
中苗：きたくりん	7月13日 (→10日後)	<u>7/23~7/29-8/1</u>	<u>8/06~8/10~</u>

◎各々「幼穂形成期」を確認し、適切な水管理をスタートさせましょう！
尚、水の過不足を生じないように、入水は冷害危険期に入る前から計画的に行いましょう。

◎BLASTAM情報

「いもち病感染好適条件」到達(●)は、7/1入今金で6/28-29、7/1-2の2回確認されています。感染した場合、7~10日後に初発確認されますので十分注意して下さい。ほ場の見回りと発生が疑われる場合は、最寄りのJAや普及センターまでご連絡下さい。

☆農薬の安全使用と事故防止の徹底！